

健診検査センターニュース

No.432 号

運営委員会より

8 月 19 日（木）平成 22 年度第 5 回の委員会を開催いたしました。

1. 特定健診について

① 特定健診 7 月の実施件数は、下記のとおりでした。

| | 7 月受診数（前年比） | 累 計（前年比） | 函館市国保受診率 |
|-------|----------------|----------------|-----------------------------|
| 函館市国保 | 1,076 名 (-147) | 2,909 名 (-165) | 5.0% |
| 後期高齢者 | 239 名 (- 1) | 646 名 (+121) | 受診対象者 58,135 人 目標受診率 45% |
| その他 | 183 名 (+ 39) | 462 名 (+118) | |
| 合 計 | 1,498 名 (-109) | 4,017 名 (+ 74) | 26,160 人 |

個別健診実施機関：104 施設／登録機関 116

前年に比べ巡回健診の一部が他の月に移り回数が減った為、受診者数が 109 名減となっておりますが、各医療機関での個別健診受診数は前年比 46 名の増となっております。猛暑が続き大変とは存じますがご協力の程よろしくお願いたします。

② 8 月 5 日付けで、協会けんぽ、国保組合、共済組合、組合健保等の特定健診において、医師が特に必要と認めた場合に心電図検査を追加実施できる旨を、登録医療機関にご通知させていただきました。詳細は通知書を参照ください。

2. 22 年 7 月の健診検査事業収入は、下記のとおりでした。

| | 7 月（前年同月比） | 22 年度累計（前年比） |
|--------|------------|--------------|
| 一般検査収入 | 100.0% | 97.7% |
| 健診収入 | 79.1% | 99.8% |
| 合 計 | 90.9% | 98.5% |

3. その他

① 平成 22 年度北海道医師会永年勤続表彰該当者 3 名の報告がありました。

② 看護専門学校への非常勤講師 1 名の派遣が報告されました。

③ 当センターが設置を勧めて来ております診療支援システム(WOLF)で、医療機関様が実施の特定健診や事業所検診の検査データを、一般検査データと同じく参照出来るようになりました。

詳しくは、営業までお問合せください。

《 ちょっと一言 》

暑い日が続いておりますが、皆様、いかがお過ごしでしょうか？

今回の「ちょっと一言」は、センターニュースでも、お知らせしております「BNP」のお話を・・・。（と言っても、私、循環器が専門ではないので、一般内科医としてのお話を・・・）

しかも、ほとんどの方は御存じと思いますが・・・。

この検査は、慢性心不全治療ガイドラインにおける血液検査に関する部分で、心不全の診断、重症度、予後評価で唯一「Class 1」に位置付けられている検査です。

私は、診断補助のためにも使用していますが、主に経過を見ていく上でこの検査を重要視しています。一応、基準値はありますが、経過を見ていく上では、基準値よりも変動値で心不全の状態を評価しています。

ただ、月1回しか保険適用はないので、急激な病状の変化の時には苦慮することがあります。

しかも、今までは検査の報告に4～5日掛っていたのですが、（外注検査であったため）先月の運営委員会において、「センター内での検査はできないものでしょうか？」と、提案させて頂いたところ、今月からセンター内検査が可能になり、検査結果も、「至急」で提出すると、当日、普通に提出しても翌日には報告が頂けるようになりました。

とっても有意義な検査ですので、皆様も是非、御依頼ください。

う～～ん、これで宣伝バッチリ！！（笑）

まるで、センターの人みたいですネ！私・・・。

それにしても、特定健診の受診者数は増えないものですね・・・。

行政（函館市）も対象の方に電話での受診勧奨などの啓蒙活動をしているようですが、中々上手くは行っていないようです。

私も外来受診患者さんに対して「この次は血液検査をしましょうね。その時は、市役所から送られてきた特定健診の紙持ってくれば、安く検査ができるからね～」と、話たりしているのですが・・・。

どうか、皆様も特定健診受診者数増加キャンペーンにご協力ください。（勝手にキャンペーンにしちゃいました・・・）

ということで、今号の「ちょっと一言」も無事原稿を終えました。

ビール嫌いな私も、今年の夏は「まずはナマください！！」と言うくらいビールを飲んでしまいました。

メタボと痛風には、気をつけなきゃ・・・と、思いつつこれから一杯頂いてきます。一杯で済めばいいのですが・・・（笑）

（文責 広報部 平山繁樹）

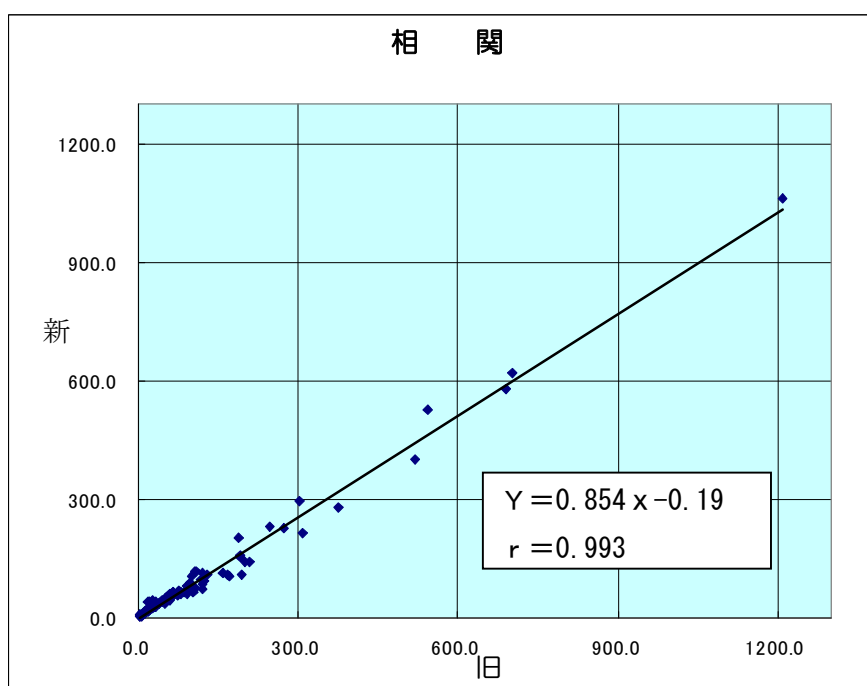
BNP（ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド）検査 実施のお知らせ

平素より当センターをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
この度、外部委託しておりました BNP 検査を所要日数短縮のため、当センターで当日検査することになりましたので、お知らせ致します。何卒、ご利用賜りますようお願い申し上げます。

移行日：平成22年9月1日(水) 受付分より

移行項目：2539 BNP(ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド)

| | (新) | (旧) |
|---------------|-----------------------------------------------------------|---------|
| 検査方法 | CLIA 法 | CLEIA 法 |
| 採取容器 (採取量) | ◎ EDTA-2Na 入り 5ml 採血管 (血液 3.0 ml) | |
| 基準値 | 18.4 pg/ml 以下 | |
| 所要日数 | 1 日 | 6 日 |
| 実施料 (判断料) | 140 点（「D008」内分泌学的検査の「11」） (生化学的検査Ⅱ 144 点) | |
| 備考 | 溶血により低値となる場合があります。採血にご注意ください。 報告書は、センター検査報告書(草色)になります。 | |





検査容器の変更のお知らせ

平素より当センターをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
この度、下記検査項目の容器を変更させていただくことになりましたので、お知らせ致します。何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

移行日：平成22年9月1日(水) お届け分より

移行項目：7003 喀痰（保存液入り）

| | (新) | (旧) |
|----|------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 容器 |  |  |
| 備考 | 容器のみの変更であり、内容液や採取方法等は従来通りです。 | |

新規実施項目のお知らせ

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
さてこの度、下記の検査項目を外部委託項目として新規受託することとなりましたので、お知らせいたします。何卒、ご利用賜りますようお願い申し上げます。

開始日：平成22年8月2日（月）より開始

開始項目：3349 インタクトI型プロコラーゲン-N
-プロペプチド(Intact P I NP)

| | |
|---------------|--------------------------------------------|
| 依頼方法 | 総合検査依頼書の右下の追加項目欄に、「Intact P I NP」とご記入ください。 |
| 検査方法 | RIA2 抗体法 |
| 採取容器 (採取量) | ① 分離剤入り採血管 (血液 3.0 ml) |
| 保存方法 | 冷蔵保存 |
| 基準値 | 男性 19.5 ~ 71.2 閉経前女性 14.9 ~ 68.8 (µg/L) |
| 所要日数 | 4 ~ 10日 |
| 実施料 (判断料) | 170点(「D008」内分泌学的検査の「14」) (生化学的検査Ⅱ 144点) |

臨床的意義：

わが国では急速に高齢者人口が増加し、超高齢者社会へ進展している状況のなか、骨粗鬆症研究はめざましい進歩を遂げています。インタクトI型プロコラーゲン-N-プロペプチド(Intact P I NP)は、I型コラーゲンの生成過程で、骨芽細胞から血中に放出される代謝産物です。

このたび、骨粗鬆症診療におけるコラーゲン代謝に関連する骨形成マーカーとして、初めて保点収載されました。骨芽細胞分化の初期から産生されるため、骨形成を早期から鋭敏に反映する骨形成マーカーとして期待されています。

2010年6月より、新たに保点収載された骨形成マーカーです。骨粗鬆症の治療効果判定、経過観察、診断の補助に有用です。

新規導入項目と関連する主な検査項目：

| | 骨吸収マーカー | 骨形成マーカー |
|---------|---------------------------------|------------------------------------------|
| コラーゲン代謝 | I型コラーゲン架橋 N-テロペプチド (NTx) (骨粗鬆症) | インタクト I型プロコラーゲン-N-プロペプチド (Intact P I NP) |
| 酵素活性 | 骨型酒石酸抵抗性酸性フォスファターゼ (TRACP-5b) | 骨型アルカリフォスファターゼ (BAP) |

診療報酬算定条件：

骨型アルカリホスファターゼ (BAP)、インタクト I型プロコラーゲン-N-プロペプチド (Intact P I NP) 及びアルカリホスファターゼ・アイソザイム(ポリアクリルアミドディスク電気泳動法)のうち2項目以上を併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。

開始日：平成22年7月26日(月)より開始

開始項目：3354 アルドステロン/レニン活性比

| | |
|---------------|--------------------------------------------------------|
| 依頼方法 | 総合検査依頼書の右下の追加項目欄に、「アルドステロン/レニン活性比」とご記入ください。 |
| 検査方法 | アルドステロン：RIA 固相法/レニン活性：RIA2 抗体法 |
| 採取容器 (採取量) | ◎ EDTA-2Na 入り真空採血管 2ml (血液 2.0ml) |
| 保存方法 | 冷蔵保存 |
| 基準値 | 下記参照 |
| 所要日数 | 4～6日 |
| 実施料 (判断料) | 140点 + 110点 (「D008」内分泌学的検査の「11」と「7」) (生化学的検査Ⅱ 144点) |

開始項目：3350 アルドステロン/レニン定量比

| | |
|---------------|--------------------------------------------------------|
| 依頼方法 | 総合検査依頼書の右下の追加項目欄に、「アルドステロン/レニン定量比」とご記入ください。 |
| 検査方法 | RIA 固相法 |
| 採取容器 (採取量) | ◎ EDTA-2Na 入り真空採血管 2ml (血液 2.0ml) |
| 保存方法 | 冷蔵保存 |
| 基準値 | 下記参照 |
| 所要日数 | 6～8日 |
| 実施料 (判断料) | 140点 + 115点 (「D008」内分泌学的検査の「11」と「8」) (生化学的検査Ⅱ 144点) |

基準値：

| | | | |
|---------|---------------------------------------------------|----------------|--------|
| アルドステロン | 随時 35.7～240 臥位 29.9～159 立位 38.9～307 (pg/mL) | | |
| レニン活性 | 臥位 0.3～2.9 立位 0.3～5.4 (ng/mL/hr) | アルドステロン/レニン活性比 | 200 以下 |
| レニン定量 | 随時 3.2～36 臥位 2.5～21 立位 3.6～64 (pg/ml) | アルドステロン/レニン定量比 | 40 以下 |

臨床的意義：

原発性アルドステロン症は、アルドステロンの過剰分泌により、高血圧、レニン分泌の抑制、低カリウム血症、代謝性アルカローシスなどの症状を呈する疾患で、脳、心血管、腎臓などの臓器障害を合併することが多いため、早期発見の重要性が指摘されています。

従来は稀な疾患とされていましたが、高血圧患者の約3～10%程度が原発性アルドステロン症であるとの報告があります。

このたび受託開始いたします本項目は、「高血圧治療ガイドライン2009」★において、未治療例、コントロール不良例を含める高血圧患者を対象としたスクリーニング検査として位置づけられております。

★測定にあたっては、採血時刻、体位、薬物などの影響がありますので、詳細はガイドラインを、ご参照ください。

血中脂肪酸分画の受託近況お知らせとお願い

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。

さてこの度、血中脂肪酸分画検査におきまして外部委託先のご依頼数の急激な増加により、検査処理能力を超えてしまい、今回の急増に対処できるまでの状況になっておりません。そのためまことに遺憾ながら、ご報告が一時遅延しますので、ご案内申し上げます。

何卒、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

遅延項目： 2610 血中脂肪酸分画

| | |
|----|----------------|
| 備考 | ご依頼数急増による報告の遅延 |
|----|----------------|

社) 函館市医師会 函館市医師会健診検査センター
TEL 0138-57-6571・FAX 0138-57-6580
E-mail : hako-ken@sea.ncv.ne.jp